

安全データシート

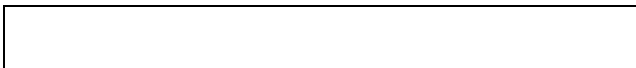
Jotamastic 85 Comp B

1. 化学品及び会社情報

| | |
|-------------------|---|
| 化学品の名称 | : Jotamastic 85 Comp |
| 製品コード | : 52743 |
| 製品タイプ | : 液体 |
| 製品説明 | : 硬化剤。塗料。 |
| 供給者の会社名称、住所及び電話番号 | : Chokwang Jotun Ltc 96, Gwahaksandan 1 Gangseo-gu, Busan South Korea Tel: +82 51 797 6000 Fax: +82 51 711 773 SDSJotun@jotun.cor |
| 緊急連絡電話番号(受付時間) | : H.G.LEE Chokwang Tel: +82 51 797 6000 |

推奨用途及び使用上の制限

Use in coatings - 産業用



2. 危険有害性の要約

GHS 分類 : 引火性液体 - 区分:
皮膚刺激性 - 区分:
眼刺激性 - 区分2A
発がん性 - 区分2
生殖毒性 - 区分1B
特定標的臓器毒性
特定標的臓器毒性
水生環境有害性 短
水生環境有害性 長

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

: 危険.

危険有害性情報

: H226 - 引火性液体
H315 - 皮膚刺激
H319 - 強い眼刺激
H335 - 呼吸器への刺激
H351 - 発がんのおそれ
H360 - 生殖能又は
H373 - 長期にわたる
H401 - 水生生物に有害
H412 - 長期継続的

注意書き

| |
|--|
| |
|--|

2. 危険有害性の要約

| | |
|-----------|---|
| 概要 | : 該当しない |
| 安全対策 | : P201 - 使用前に取 P280 - 保護手袋, 保 P210 - 熱, 高温のも P273 - 環境への放 P260 - 蒸気を吸入し |
| 応急措置 | : P308 + P313 - ばく露 P304 + P312 - 吸入 P362 + P364 - 汚染 P302 + P352 - 皮膚 P305 + P351 + P338 - 目や顔面に 用していて容易に外せ P337 + P313 - 眼の |
| 保管 | : P403 + P233 - 換気 |
| 廃棄 | : P501 - 内容物及び って廃棄すること。 |
| その他の危険有害性 | : 認知済みのものは無 |

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分 : 混合物

| 化学名又は一般名 | % |
|----------|---------|
| xylene | ≥20 - ≤ |
| エチルベンゼン | ≤10 |
| 1-ブタノール | ≤10 |
| エチレンジアミン | ≤10 |

供給者の現在有する知識範囲と該当する濃度において、本文中で報告が義務づけられている追加成分は含まれておりませ

職業曝露限界値の設定がある場合は、第8章に記載。

4. 応急措置

吸入した場合

: 空気の新鮮な場所に移動し、救助隊は適切な場合、呼吸が不規則な場合、人工呼吸あるいは酸素呼吸器を使用することがある。医師の指示に従って、安静に横たわり、顔を上げて呼吸を続ける。襟、ネクタイ、

4. 応急措置

- 皮膚に付着した場合** : 多量の水で、汚染された衣類を取り除く前に汚染された皮膚を洗い流し続ける。医師の診察に洗淨する。
- 眼に入った場合** : すぐに多量の水で、時間をかけて洗い流し、着用している場合は衣類を脱ぎ、着脱後に洗淨する。
- 飲み込んだ場合** : 水で口を洗淨する。嘔吐を誘わずに少量の水を飲ませ、その後少量の水を飲ませ、合計で約200mlの水を飲ませる。嘔吐物が肺に吸入された場合は、決して口からものを吐き出さず、決して直ちに医師の診察を受けず、トバンド等の衣類の締り具合を確認する。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

予想される急性健康影響

- 吸入した場合** : 呼吸器への刺激のおそれ
- 皮膚に付着した場合** : 皮膚刺激
- 眼に入った場合** : 強い眼刺激

過剰にばく露した場合の徴候症状

- 吸入した場合** : 有害症状には以下の徴候が観察される
- 気道刺激性
 - 咳
 - 胎児体重の減少
 - 子宮内胎児死亡の増加
 - 骨格の変形

4. 応急措置

- 皮膚に付着した場合** : 有害症状には以下の病状が認められる。
刺激
充血
胎児体重の減少
子宮内胎児死亡の増加
骨格の変形
- 眼に入った場合** : 有害症状には以下の病状が認められる。
痛み及び刺激
流涙
充血
- 飲み込んだ場合** : 有害症状には以下の病状が認められる。
胎児体重の減少
子宮内胎児死亡の増加
骨格の変形
- 応急処置をする者の保護** : 人的リスクを伴うような病状が認められる可能性がある。救助者が口移した衣服を取り除く前に十分な保護措置を講ずる。
- 医師に対する特別な注意事項** : 症状に対応した対応処置を受けるため、かかりつけの医師または近隣の救急医療機関に連絡する。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤** : 粉末化学消火剤、炭酸水素ナトリウム水溶液
- 使ってはならない消火剤** : ウォータージェットを使わない
- 特有の危険有害性** : 引火性液体及び蒸気。火災の際や加熱されるとき、有毒な煙や蒸気がある。本製品は水で薄めると、排水路、下水、または排水溝に有害な影響を及ぼす可能性がある。
- 特有の消火方法** : 火災が発生したら、すぐに安全な場所に避難し、適切な消防機関に連絡する。適切な消火剤を使用し、火災現場から容器を移動させる。
- 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置** : 消火を行う者は適切な呼吸器を装着しなければならない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- 非緊急時対応要員について** : 人的リスクを伴うような漏出が発生した場合、漏出した物質に接触しないように注意する。漏出した物質に接触した場合は、適切な医療機関に連絡する。漏出した物質に接触した場合は、適切な医療機関に連絡する。漏出した物質に接触した場合は、適切な医療機関に連絡する。
- 緊急時対応要員について** : 流出分の取り扱いに注意し、8に記載の情報に注意する。

6. 漏出時の措置

環境に対する注意事項 : 漏出した物質や流去が環境汚染(排水、土壌汚染物質)となる可能性がある。汚染物質である。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

少量に流出した場合 : 危険性がなければ、漏防防爆型の装置を使用した場合、乾燥した不燃性廃棄物処理業者にて処理する。

大量に流出した場合 : 危険性がなければ、漏防防爆型の装置を使用し、密閉された場所への指示に従う。本製品が危険性を引き起こすこと第13章を参照すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項

- : 適切な個人保護具を明書入手すること。いこと。眼、皮膚および。環境への放出は適切な呼吸用保護に入らないこと。使用れ、密閉して保存する。防爆型の電気装置（工具を使用すること。ることがある 容器を

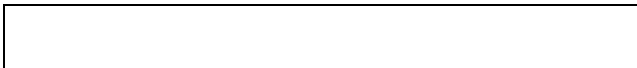
衛生対策

- : 本物質の取扱い、保前に手を洗うこと。食衛生措置に関する追

保管

安全な保管条件

- : 現地の法規制に従っ気の良い乾燥した冷ら離して保管する。い。使用直前までし、漏出を防ぐため直避けるために適切なセ10を参照のこと。



8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 換気が十分な場所での管理設備を使用し、
定暴露限界以下に作
的な管理も必要とな

ばく露限界

化学名又は一般名

xylene

エチルベンゼン

1-ブタノール

エチレンジアミン

8. ばく露防止及び保護措置

生物学的暴露指数

化学名又は一般名

xylene

エチルベンゼン

保護具

呼吸用保護具

: 危険性とばく露の可能性は、呼吸保護プログラムの側面を確実にすること

手の保護具

: あらゆる個々の化学物質または材料の組み合わせ; 浸透時間は製品の仕様書; 手袋製造業者から提供されない。
手袋は定期的および
手袋に欠損が無いこと

8. ばく露防止及び保護措置

手袋の性能または効
皮膚の露出部分を保
ームを塗布してはなら

ISO 374-1:2016に適
着用の必要性あり、
推奨されない、手袋
推奨、手袋(破過時
Teflon (> 0.35 mm)、

手袋の材質を適切に
者に相談する。

使用者のリスクアセス
袋の種類 of 最終的な
義務がある。

眼、顔面の保護具

: リスク評価によって必
め、承認された基準に
より高次の保護が指
物質飛沫よけゴーグ

皮膚及び身体の保護具

: 作業者の身体保護
ず、さらにこの製品を
可能性のある場合に
保護するためには、保
ない。

この製品を取り扱う前
加的な皮膚保護具を

9. 物理的及び化学的性質

特に明記されていない限り、性質の測定条件はすべて、標準

外観

| | |
|-----------------------|------------------------------------|
| 物理状態 | : 液体 |
| 色 | : 透明。 |
| 臭い | : 特異臭。 |
| 臭いのしきい値 | : 該当しない |
| pH | : 該当しない |
| 融点／凝固点 | : 該当しない |
| 沸点又は初留点及び沸点範囲 | : 確認済み最低値: 1 |
| 引火点 | : 密閉式: 27°C (80.6 |
| 蒸発速度 | : 確認済み最高値: 0 |
| 可燃性 | : 情報なし。 |
| 爆発下限界及び爆発上限界／ 可燃限界 | : 0.8 - 11.3% |
| 蒸気圧 | : 確認済み最高値: 1 (7.2 mm Hg) (20°Cに |
| 相対ガス密度 | : 確認済み最高値: 3 |
| 溶解度 | : |

| メディア | 結果 |
|------|----|
| 冷水 | 不溶 |
| 温水 | 不溶 |

9. 物理的及び化学的性質

| | |
|----------------|------------------|
| n-オクタノール／水分配係数 | : 情報なし。 |
| 自然発火点 | : 確認済み最低値: 3 |
| 分解温度 | : 情報なし。 |
| 粘度 | : 動粘性率 (40°C (10 |
| 粒子特性 | |
| 中央粒径値 | : 該当しない |

10. 安定性及び反応性

| | |
|------------|----------------------------|
| 反応性 | : この製品またはその成 |
| 化学的安定性 | : 製品は安定である。 |
| 危険有害反応可能性 | : 通常の貯蔵および使 |
| 避けるべき条件 | : いかなる発火源（火炎 付け、穴あけ、研削を |
| 混触危険物質 | : 次の物質と反応性あ 酸化性物質 |
| 危険有害な分解生成物 | : 通常の保管及び使用 |

Jotamastic 85 Comp B

発行日/改訂版の日付

: 2023年12月20日

前作版

11. 有害性情報

急性毒性

| 製品 / 成分の名称 | 結果 |
|------------|--|
| xylylene | LC50 吸入した場合 蒸気 LD50 経口 TDL ₀ 経皮 |
| エチルベンゼン | LC50 吸入した場合 蒸気 LD50 経皮 LD50 経口 |
| 1-ブタノール | LD50 経口 |
| エチレンジアミン | LC50 吸入した場合 蒸気 LD50 経皮 LD50 経口 |

急性毒性の推定

| 製品 / 成分の名称 |
|---|
| Jotamastic 85 Comp B xylylene エチルベンゼン エチレンジアミン |

刺激性/腐食性

| |
|--|
| |
|--|

Jotamastic 85 Comp B

発行日/改訂版の日付

: 2023年12月20日

前作版

11. 有害性情報

| 製品 / 成分の名称 | 結果 |
|------------|---|
| xylene | 眼 - 軽度の刺激 皮膚 - 軽度の刺激 |
| エチレンジアミン | 眼 - 強度の刺激 眼 - 強度の刺激 皮膚 - 中程度の刺激 皮膚 - 強度の刺激 |

呼吸器感作/皮膚感作

| 製品 / 成分の名称 | 暴露経路 | 種類 |
|------------|------|----|
| エチレンジアミン | 皮膚 | 喘息 |

生殖細胞変異原性

情報なし。

発がん性

情報なし。

生殖毒性

情報なし。

特定標的臓器毒性、単回ばく露

| |
|--|
| |
|--|

Jotamastic 85 Comp B

発行日/改訂版の日付

: 2023年12月20日

前作版

11. 有害性情報

製品 / 成分の名称

xylylene
エチルベンゼン

1-ブタノール

エチレンジアミン

特定標的臓器毒性、反復ばく露

製品 / 成分の名称

エチルベンゼン
1-ブタノール
エチレンジアミン

誤えん有害性

製品 / 成分の名称

xylylene
エチルベンゼン

Jotamastic 85 Comp B

発行日/改訂版の日付

: 2023年12月20日 前作版

12. 環境影響情報

生態毒性

| 製品 / 成分の名称 | 結果 |
|------------|----------------------|
| xylene | 急性 LC50 8500 µg/l 魚 |
| エチルベンゼン | 急性 LC50 13400 µg/l 魚 |
| | 急性 EC50 7700 µg/l 魚 |
| | 急性 EC50 2.93 mg/l |
| エチレンジアミン | 急性 LC50 4.2 mg/l |
| | 急性 EC50 100000 µg/l |
| | 急性 LC50 115.7 mg/l |
| | 慢性 NOEC 160 µg/l 真 |

残留性・分解性

| 製品 / 成分の名称 | 水中における半減期 |
|------------|-----------|
| xylene | - |
| エチルベンゼン | - |

生体蓄積性

| 製品 / 成分の名称 | LogP _{ow} |
|------------|--------------------|
| xylene | 3.12 |
| エチルベンゼン | 3.6 |
| 1-ブタノール | 1 |
| エチレンジアミン | -7.02 |

| |
|--|
| |
|--|

Jotamastic 85 Comp B

発行日/改訂版の日付

: 2023年12月20日 前作版

12. 環境影響情報

土壤中の移動性

: 情報なし。

オゾン層への有害性

: 該当しない

他の有害影響

: 重大な作用や危険性

13. 廃棄上の注意

廃棄方法


: 廃棄物の発生は避けよびあらゆる副生成物項、および現地法の製品は許可を受けた廃い限り、廃棄物を無たらない。焼却またはよびその容器は安全に扱う際には注意し製品残渣からの蒸気る。使用済み容器にらない。漏出した物る。

Jotamastic 85 Comp B

発行日/改訂版の日付

: 2023年12月20日 前作版

14. 輸送上の注意

| | |
|----------|--|
| | UN |
| UN番号 | UN1263 |
| 品名 | Paint |
| 国連分類 クラス | 3  |
| 容器等級 | III |
| 環境有害性 | 該当せず。 |

追加情報

ADR/RID

UN: 粘性物質。限定

: 危険有害性特定番号
トンネルコード (D/E)

ADR / RID: 粘性物

IMDG

: 緊急時スケジュール

IMDG: 粘性物質。2

Jotamastic 85 Comp B

発行日/改訂版の日付

: 2023年12月20日 前作版

14. 輸送上の注意

使用者のための特別な予防措置 : 使用者の施設内での
や漏出の際の対処法

IMO機器によるばら積み運搬 : 情報なし。

15. 適用法令

消防法

| 類別等 | 品名／性質 |
|--------|-------|
| 第四類危険物 | 第二石油類 |

労働安全衛生法

特定化学物質障害予防規則

| 化学名又は一般名 |
|----------|
| エチルベンゼン |

特別有機溶剤等 : 該当する

| |
|--|
| |
|--|

15. 適用法令

化学名又は一般名

xylene
エチルベンゼン
1-ブタノール

有機溶剤中毒予防規則 : 第二種

名称等を表示すべき危険物及び有害物

化学名又は一般名

キシレン
エチルベンゼン
ブタノール

名称等を通知すべき危険物及び有害物

化学名又は一般名

キシレン
エチルベンゼン
ブタノール
エチレンジアミン

化学物質による健康障害防止指針(がん原性指針)

化学名又は一般名

エチルベンゼン

15. 適用法令

労働安全衛生法施行令 別表 : 引火性の物
第一 危険物

化学物質審査規制法

化学名又は一般名

キシレン

エチルベンゼン

1-ブタノール

毒物及び劇物取締法

化学名又は一般名

エタン-1, 2-ジアミン及びこれを含有する製剤

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善

化学名又は一般名

キシレン

エチルベンゼン

化学物質排出把握管理促進法 - 2023年4月から

| |
|--|
| |
|--|

Jotamastic 85 Comp B

発行日/改訂版の日付

: 2023年12月20日

前作版

15. 適用法令

化学名又は一般名

キシレン
エチルベンゼン

日本産業衛生学会 発がん性物質 : 第2群B

16. その他の情報

履歴

印刷日 : 20.12.2023

発行日/改訂版の日付 : 2023年12月20日

前作成日 : 未確認

バージョン : 1

略語の解説 : ATE = 急性毒性推定
BCF = 生物濃縮係数
GHS = 化学品の分類
IATA = 国際航空輸送規則
IBC = 中型運搬容器
IMDG = 国際海上危険物規則
LogPow = オクタノール/水分配係数の対数
MARPOL = 海洋汚染防止条約 (1978年の議定書)。
N/A = データなし
SGG = 隔離グループ

16. その他の情報

UN= 国際連合

分類を行うために使用する手順

| 分類 |
|------------------------------|
| 引火性液体 - 区分3 |
| 皮膚刺激性 - 区分2 |
| 眼刺激性 - 区分2A |
| 発がん性 - 区分2 |
| 生殖毒性 - 区分1B |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露)(気道刺激性) - 区分3 |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露) - 区分2 |
| 水生環境有害性 短期(急性) - 区分2 |
| 水生環境有害性 長期(慢性) - 区分3 |

参照 : 情報なし。

前バージョンから変更された情報を指摘する。

注意事項

我々の知る限りにおいて、ここに記載した情報は正確です。記載した情報の正確さあるいは完全性に関していかなる責任においても決定してください。全ての物質は未知の危険有害性があり、ここには特定の危険有害性が記載されていますが、これらに限らず、